

| 開講学科 | 総合デザイン工学科 | | 前橋工科大学 シラバス | | | |
|----------------|---|--|-------------|-------|-----------|-----|
| 科目名 | プロダクトデザインⅠ | | 標準対象年次 | 選択/必修 | 科目コード | |
| | | | 2年次 | 選択 | 182110101 | |
| 担当教員 | 江本 聞夫 | | 単位数 | 学期 | 曜日 | 時限 |
| | | | 2単位 | 後期 | 金曜日 | 6時限 |
| 授業の教育目的・目標 | プロダクトの提案を通して、人々の生活や社会の課題を解決し、新たな価値を創出するための「プロダクトデザイン」の基本概念を理解する。その代表的な具体事例を学び、調査～構想～具現化の一連のデザイン作業を通して、その創造的思考方法と基礎手法を学ぶ。 | | | | | |
| 学科の学習・教育目標との関係 | 人々に求められる有用性を、技術的実現性と社会的実現性を統合的に思考することによって解決を模索するデザイン能力を養う。 | | | | | |
| キーワード | デザイン、プロダクト、身体、生活、課題解決 | | | | | |
| 授業の概要 | 前半は、人々の生活や社会に対して新たな価値を提供したプロダクト、あるいは課題解決を提供したプロダクトのデザインについて具体的な例をあげて考察する。 後半は、新たなプロダクトデザインを生み出す作業を行う。調査～構想～具現化までの一連のデザインプロセスを体験しながら、その基礎手法を実学として理解する。 | | | | | |
| 授業の計画 | 第1回： ガイダンス、プロダクトデザイン概論 第2回： プロダクトデザインのプロセス 第3回： プロダクトデザイン的具体事例（生活用品など） 第4回： プロダクトデザイン的具体事例（文具など） 第5回： プロダクトデザイン的具体事例（電子機器、移動機器など） 第6回： 課題演習/1：コンセプト創案 第7回： 課題演習/1：デザイン展開（アイディアスケッチなど） 第8回： 課題演習/1：デザイン展開（デザインモデルなど） 第9回： 課題演習/1：プレゼンテーション 第10回： 課題演習/2：コンセプト創案 第11回： 課題演習/2：デザイン展開（アイディアスケッチなど） 第12回： 課題演習/2：デザイン展開（ラフモデル、3D-CAD など） 第13回： 課題演習/2：モデル製作-1 第14回： 課題演習/2：モデル製作-2 第15回： 課題演習/2：プレゼンテーション | | | | | |
| 受講条件・関連科目 | 関連科目：プロダクトデザインⅡ | | | | | |
| 授業方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター、参考資料による講義 ・課題による演習（スケッチ、モデル、プレゼンテーション） | | | | | |
| テキスト・参考書 | | | | | | |
| 成績評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・試験（%） ・レポート（20%） ・小テスト（%） ・演習課題（70%） ・受講態度（10%） | | | | | |
| 履修上の注意 | | | | | | |